

第 1 章 調達の概要

1 件名

本件を「横手市ウェブサイト再構築及び CMS リース」とする。

2 目的

現在の横手市公式ウェブサイトは平成 23 年に公開し、コンテンツマネジメントシステム（以下「CMS」という）による運用を開始し、各種行政情報を発信するための手段として運用してきた。

しかし、運用開始から年数が経過し、情報通信技術の急速な進展、利用者ニーズの多様化等による課題が顕在化している。特に、ウェブサイトの閲覧方法に関してはタブレットやスマートフォンなどの携帯端末からの閲覧が増加しており、利用者が閲覧しやすい環境を構築することが必須である。

また、平成 26 年に行われた自治体情報システム強靱性向上モデルに基づく市内ネットワークの 3 分割化により、職員がインターネット系ネットワークに設置した CMS サーバにアクセスするためには SBC (Server Based Computing) 方式でアクセスする必要があり、容易にページ作成できる環境の構築が求められる。

このことから、利用者が求める情報に早く確実にたどり着けるページ構成、情報発信者である職員も操作性が高い CMS を選定するにあたり提案を受けることによって、運用面、機能面、操作面の改善を図るものである。

3 選定方法

公募型プロポーザルにより第一交渉相手を決定する。詳細は別紙「横手市ウェブサイト再構築及び CMS リース」受託候補者選定に係る実施要領」を参照すること。

4 導入スケジュール

(1) 導入スケジュールは以下のとおり。

令和 2 年 6 月 3 日	公表
6 月 17 日	参加意向申出書の提出期限
6 月 24 日	提出要請書の送付
7 月 3 日	質問受付締切期限
7 月 10 日	質問回答
7 月 17 日	提案書の提出期限
7 月 30 日	書類審査
7 月 31 日	ヒアリング実施通知送付

- 8月19日 評価委員会の開催
- 8月21日 第一交渉相手の決定
- 9月24日 契約締結 (予定)

令和3年10月1日 新ウェブサイト公開・リース開始

提案書及び見積書の内容、または審査会の結果によっては導入スケジュールが変更となる場合がある。

5 基本要件

横手市ウェブサイトの再構築及び CMS リース

- (1) サーバ等関連機器の調達
- (2) システムの構築
- (3) 現行コンテンツのデータ移行
- (4) JIS X 8341-3:2016 レベル AA に配慮した新ウェブサイトの設計
- (5) 職員向け操作研修の実施

6 調達・設定及び運用保守期間

- (1) 調達・設定期間
契約締結の翌日から令和3年9月30日まで。
- (2) リース開始日、ライセンス開始日を令和3年10月1日からとすること。
- (3) 運用保守期間
運用開始から5年以上とする。

7 委託範囲

委託予定範囲は次のとおりとする。

業務項目	内容
プロジェクト管理	本業務における進捗管理、品質管理、課題管理、障害管理等の全体管理及び調整を一体的に行い、効率的なシステム構築及びデータ移行を統括する。
サーバ等のシステム構築	基本設計、詳細設計、機器調達、機器設定、機器設置・調整等に関わる作業を行う。
データ移行	現行ウェブサイトから約4,000ページのコンテンツを新ウェブサイトにてデータ移行する。
ソフトウェアライセンス調達・設定	ソフトウェアライセンスの調達、設定作業を行う。
操作研修の実施	CMS の操作研修を行うこと。

成果物作成	上記業務に関する成果物の作成を行う。
-------	--------------------

8 予算

- (1) CMS の導入予算は機器の調達、構築、現行コンテンツの移行等を含め 5 年間のリース料として「34,400,000 円 (税込)」を上限とする。
- (2) CMS 運用保守予算はライセンス・使用料を含む保守料として「年額 3,960,000 円 (税込)」を上限とし、本契約とは別途契約する。
- (3) LGWAN 系ネットワークから直接ページ編集ができる環境を構築する委託料として「2,860,000 円 (税込)」を上限とし、本契約とは別途契約する。
- (4) LGWAN 系ネットワークから直接ページ編集ができる環境の保守料として「年額 2,600,000 円 (税込)」を上限とし、本契約とは別途契約する。

9 納入成果物

新システムの構築に関わる次に定めるものに相当する成果物は、容易に内容が確認できるように配慮して作成し、紙、電子媒体 (DVD-R 又は CD-R) の両方を当市の指定する媒体で、プロジェクトの進捗に応じて納入すること。

なお、電子媒体に保存する形式は、原則 Microsoft Office 2013 (Excel、Word) 以降の形式とする。また、納入される成果物は、全てウイルスチェック済みであること。

成果物	概要	納入期限
実施計画書	実施体制表、スケジュール、連絡体制など	契約締結後速やかに
システム一式	セットアップしたシステム	令和 3 年 9 月 30 日
要件定義書	要求と要件の定義	契約締結後 1 ヶ月以内
基本設計書	概要、機器構成、技術的な実装方法など	契約締結後 2 ヶ月以内
詳細設計書 (パラメータシート)	基本設計を基に各機器の詳細な設定内容など	契約締結後 3 ヶ月以内
打合せ簿	打合せや定例会の記録	会議後 7 営業日以内
進捗報告書	定例会の際に現在の進捗を報告する	定例会の都度
課題管理表	課題の共有のため作成し、定例会の都度現状報告	定例会の都度
運用設計書	運用についての設計書	令和 3 年 9 月 30 日
機器物理構成図	機器の物理構成図	令和 3 年 9 月 30 日
機器論理構成図	機器の論理構成図	令和 3 年 9 月 30 日
ライセンス証書	調達したライセンスの証書	令和 3 年 9 月 30 日
調達一覧	調達したハードウェア、ソフトウェア、ライセンス、資材等の一覧	令和 3 年 9 月 30 日

利用者マニュアル	利用者マニュアル	令和3年9月30日
管理者マニュアル	管理者マニュアル	令和3年9月30日

第2章 現行システム概要

1 現行システム

CMS ALAYA バージョン 6+ (彼方株式会社)

接続方式 WEB アプリケーション型

利用者数 1,300 人

LGWAN 系ネットワークの端末から SBC (Server Based Computing) 方式でインターネット系ネットワークに構築した CMS サーバにアクセスしてページを編集している。

2 サーバ構築環境

① CMS サーバ

O S : Red Hat Enterprise Linux5

C P U : 1 v CPU

メモリ : 4GB

H D D : 250GB

※当市の仮想化基盤上に構築

② ウェブサーバ (ハウジングサービスで構築)

機器名 : DELL PowerEdge R440

O S : CentOS 7.5

C P U : Xeon Silver4108

メモリ : 16GB (8GB×2)

H D D : 450GB×4 RAID5

電 源 : 550W×2

③ DB サーバ (ハウジングサービスで構築)

機器名 : NEC Express5800 R120g-1E

O S : Red Hat Enterprise Linux7

C P U : Xeon E5-2620v4

メモリ : 8GB (4GB×2)

H D D : 146.5GB×3 RAID5

電 源 : 800W×2

3 ウェブサイトの概要

URL : <https://www.city.yokote.lg.jp>

公開ページ 約 13,000 ページ (うち FAQ ページ約 900 ページ)

非公開ページ 約 3,000 ページ (うち FAQ ページ約 100 ページ)

第3章 新ウェブサイト再構築に関わる要件

1 利用環境要件

LGWAN 系ネットワークの端末から更新可能であること。

(1) 利用端末

機器名 : DELL OptiPlex 3050

OS : Windows10Pro(64bit)

CPU : Intel(R)Core i3-7100T 3.40GHz

メモリ : 4GB

HDD : 500GB(うち C ドライブ 320GB)

2 調達要件

CMS サーバは横手市の仮想基盤または LGWAN-ASP や閉域網に構築し、利用端末から直接ページ編集ができる環境を構築すること。仮想基盤にサーバを構築する場合はゲスト OS より上位のミドルウェア以降の調達をすること。

公開 WEB サーバは耐震性・防火性にすぐれた施設に構築すること。

3 基本要件

- (1) 別添「資料 1 : 要件一覧表」に記載されている「重要」要件を満たすこと。
- (2) 別添「資料 1 : 要件一覧表」に記載されている「要」要件を可能な限り満たすこと。
- (3) 別添「資料 1 : 要件一覧表」に記載されている「重要」「要」以外の要件を可能な限り満たすこと。
- (4) 調達するハードウェアは 5 年以上保守可能なものを選定すること。
- (5) 24 時間 365 日の利用ができること。
- (6) 職員で運用可能なシステムを構築すること。

第4章 スケジュール

本事業におけるプロジェクトスケジューリング及び進捗管理は次のとおりとする。

1 プロジェクトスケジューリング

- (1) 本書の内容を十分に理解したうえで、品質が確保された機器設置・導入が実現できるスケジュールとすること。
- (2) 令和3年9月30日までにウェブサイトのサイト構築を完了すること。
- (3) 円滑で効率的な稼働が行えるよう考慮すること。
- (4) 各工程におけるマイルストーンを明記するとともに、工程名称、工程期間も明記すること。
- (5) 着手前には、詳細なスケジュールを作成し、当市と十分な認識合わせを行うこと。

2 進捗管理

- (1) 進捗管理のため工程のフェーズごとに定例会を開催すること。
- (2) プロジェクトマネージャ、もしくはそれに準ずるスケジュール管理責任者が、WBSにより進捗を把握・管理すること。
- (3) 進捗に遅延が発生し、それが軽度な場合は、定例会、もしくは随時、遅延理由を報告すること。
- (4) 進捗の遅延が重度な場合、随時、遅延理由とリカバリプランを報告し、承認を受けること。

第5章 契約要件

1 契約

- (1) CMS の導入については機器の調達、構築、現行コンテンツの移行等を含め5年間のリース契約による。
- (2) リース期間満了後、ハードウェア、ソフトウェアを無償譲渡すること。
- (3) LGWAN 系ネットワークから直接ページ編集ができる環境を構築する業務については、別途業務委託契約を結ぶものとする。

2 運用保守

- (1) 5年以上保守可能なシステムを構築すること。導入後については10年以上の運用を想定している。ただし、運用保守契約を約束するものではない。

(2) 運用開始後の保守については年度毎に別途運用保守契約を結ぶものとする。

3 運用終了後のデータ移行

次期システム更新に際し、他システムへのデータ移行が必要となった場合には、システムの稼動に必要なデータの取り出し・提出を無償で行うこと。ただし、形式等の調整は移行先が作業するものとし、フォーマットは指定しない。

第6章 提案書作成について

提案書の作成は以下の項目の記載順序・注意事項に従い作成すること。即さない場合は、正しい評価が得られない場合がある。

1 提案書の項目について

提案書は「様式第4号：提案書」の項目ごとに作成すること。各項目の詳細については「資料1：要件一覧表」を参照し、提案書と一緒に提出すること。

2 既存ネットワーク機器の設定変更について

既存ネットワーク機器の設定変更が想定される場合は、影響範囲と設定変更概要を提示すること。なお、作業は当市ネットワーク保守業者に委託する為、構築費用には含まないこと。

3 提案書の作成に伴う注意事項

- (1) 提案書では、記載事項として責任を持って実行可能な内容とし、これらの内容を説明できる具体的な根拠を示すこと
- (2) 提出の様式は、A4版、長辺綴じ、向きは自由、両面印刷を原則とする。その他、必要な場合は他の用紙サイズ、他の書式で作成することを認める。

第7章 見積書作成について

見積については、以下の項目について、可能な限り詳細な見積を提示すること。

なお、今回提出を求める見積は、各社がそれぞれ構築可能で実現性の伴う提案であることとし、正式な見積は第一交渉相手選定後の打合せ後、正式見積の積算及び提出をいただくこととする。

ただし、今後の打合せにおいて生じる経費については、今回提案した見積もり金額を本事業の上限として、すべての対応をするものとする。

また、提示された金額は、選定上の価格評価に使用する。

1 イニシャルコスト

- (1) CMS 構築リース
- (2) LGWAN 系ネットワークから直接ページ編集ができる環境の構築費用
- (3) その他見込まれる費用

2 ランニングコスト

- (1) CMS 運用保守料
- (2) LGWAN 系ネットワークから直接ページ編集ができる環境の保守費用
- (3) その他見込まれる費用

3 提案見積書

- (1) 提案見積書は「様式第 5-1 号：提案見積書（イニシャルコスト）」及び「様式第 5-2 号：提案見積書（ランニングコスト）」で提出すること。詳細の内訳については貴社の任意の様式で提出すること。
- (2) 自由提案がある場合は、導入費用も上記と同様にすること。